

JS-CH2012

EX-SDI対応

2メガピクセル 屋内BOXカメラ

取扱説明書



取扱説明書

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future

目 次

1. 目次	3
2. 取扱上の注意	4
3. 本説明書の注意点	4
4. 製品概要	5
5. 同梱物一覧	5
6 製品仕様	6
7. 寸法図	6
8. カメラの取付方法	7
9. カメラの設定方法	8
10. カメラの配線方法	9
11. メインメニューの種類	10
12. カメラの設定方法	11～24
13. アフターサービスについて	25

取扱上の注意

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。
故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないで下さい。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意ください。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
8. 撮像センサーの表面を直接、手で触れないで下さい。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。撮像センサー及びレンズのクリーニングにはエタノールで濡らしたレンズ用洗淨紙又は、綿棒を使用して下さい。
9. 指定された温度・湿度以上の環境下での使用はお控え下さい。

本説明書の注意点

1. 製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。予めご了承下さい。
2. 本取扱説明書のOSDメニューの値は初期値を保証するものではありません。

製品概要

JS-CH2012は最新の映像伝送方式であるEX-SDIに対応したカメラです。HD-SDI方式の短所である配線距離やケーブル(3C-2V)の問題等を改善するために開発された伝送方式です。EX-SDI方式ではHD-SDIの高画質映像を 3C-2Vケーブル、5C-FBケーブルで共に最長300mまで伝送できます。

OSDメニューを利用した画質の調整が可能。設置環境や目的に合わせた撮影が可能です。夜間での撮影を可能にするデナイト機能、逆光補正機能、動きを検知するモーション機能、撮影範囲内に映さないエリアを指定できるプライバシーゾーン機能と防犯・監視に必要な技術が組み込まれております。

同梱物一覧

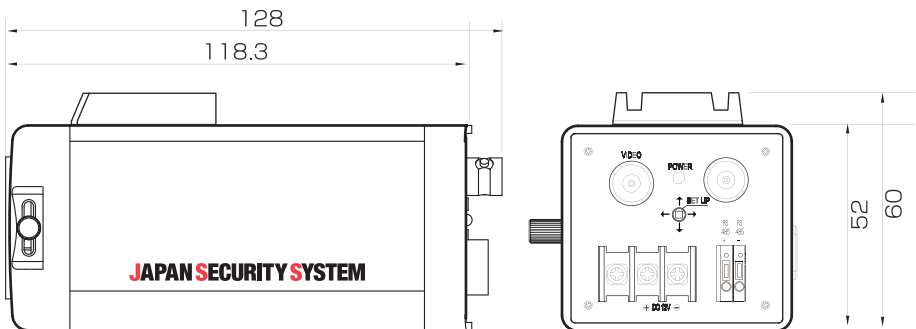
※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

	・カメラ本体		・DCジャック付 ケーブル
	・4PINコネクター		・通常配線用 電源ケーブル
	・カメラ取付台 × 1 ・取付用ねじ × 2 (本体装着済)	取扱説明書 ※本書	・取扱説明書
保証書	・保証書	※レンズ別売り	

製品仕様

イメージセンサー	1/2.8" SONY 2.13Mega CMOS Sensor
解像度	1920x1080
画素数	総画素数215万画素 有効画素数213万画素
撮影範囲	—
映像出力	BNC×1
動作可能周囲温度	-10～+50℃
最低照度	—
レンズ	別売り CSマウント
赤外線照射距離	—
外形寸法	約66.7 (W) ×60 (H) ×128 (D) mm
重量	本体約 300g
電源	DC12V ±10%
消費電流	通常約170mA 最大約180mA
デナイト機能	有り
フリッカレス機能	有り
オートゲインコントロール機能	有り
逆光補正機能	有り
オートホワイトバランス機能	有り
WDR機能	有り
IP等級	—

寸法図

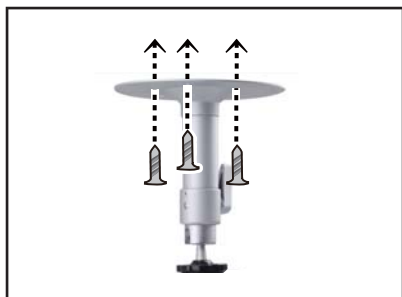


単位:mm

カメラの取付方法

取付ブラケット(別売)を使用してカメラを取り付けます。

① ブラケット(別売)を設置します



② 本体にレンズ(別売)を接続します



③ カメラを取付けます

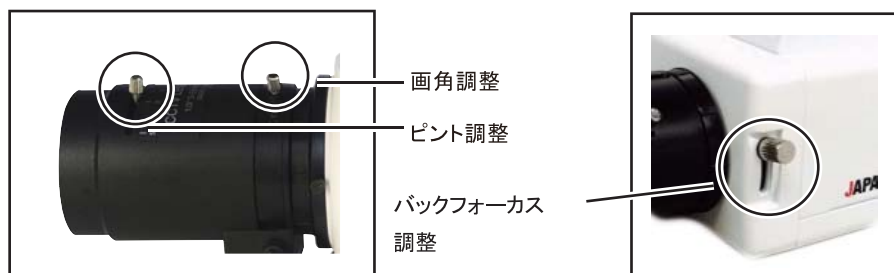


④ カメラの向きを調整します



⑤ レンズ(別売り)のピントを調整します

カメラをモニターに接続し、映像を見ながら撮影範囲のピントを調整します。



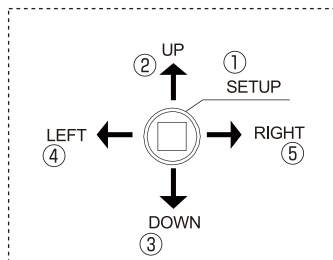
はじめてレンズを取り付けたとき、ズーム操作で望遠・広角の両方でピントがあわなときは、レンズのバックフォーカスを調整します。バックフォーカスとはレンズ最終端から焦点面(カメラの撮像素子)までの距離をいいます。

※Cマウントレンズ使用時のみ調整

カメラの設定方法

JS-CH2012はOSD(オンスクリーンディスプレイ)にて、カメラの設定を行います。操作にはカメラ背面にあるボタンを使用します。(下記写真参照)設定を行うにはカメラをモニターに接続しておく必要があります。

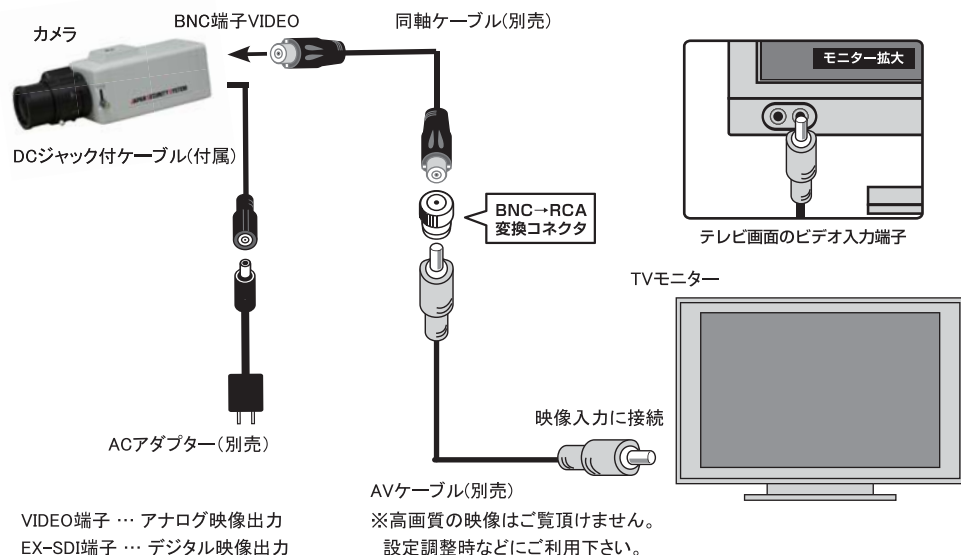
ボタンの操作方法



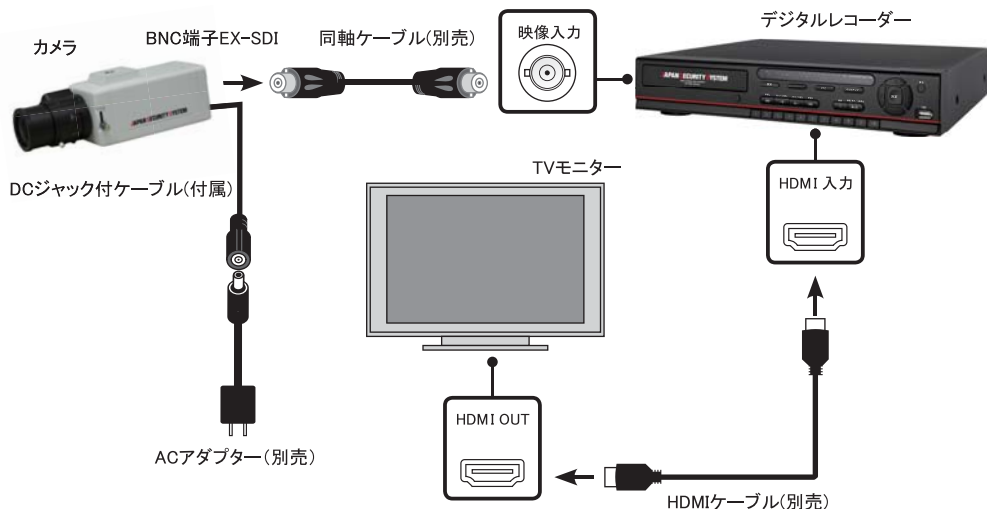
- ①SETUPボタン:設定メニューの表示/非表示/設定の変更
- ②UPボタン:設定メニュー時にカーソルを上に移動
- ③DOWNボタン:設定メニュー時にカーソルを下に移動
- ④LEFTボタン:設定メニュー時にカーソルを左に移動
- ⑤RIGHTボタン:設定メニュー時にカーソルを右に移動

カメラの配線方法

■テレビモニターへの接続方法



■デジタルレコーダーへの接続方法



メニューの種類

カメラ本体に操作ボタンがあります。SETUPボタンを押すとセットアップメニューを表示します。各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。設定を行うにはカメラをモニターに接続しておく必要があります。

はじめにセットアップメニューから設置場所、モードを選択しメインメニューに入ります。

メニュー	
① PRESET MODE	Outdoor
② メニュー	↓
③ MODE SEL	SDI
終了	



- ① PRESET MODE: 設置場所を選べます。
(PRESET: Indoor // Outdoor // Low light // Hallway // Lobby // Elevator)
(PRESET: 屋内//屋外//ローライト//廊下//ロビー//エレベーター)
- ② メニュー: メインメニューに入ります。
- ③ MODE SEL: EX-SDI、SDI(HD-SDI)を選択します。
- ④ 終了: メニューを終了します。

メニュー	
① 1.レンズ	DC
② 2.露出補正	↓
③ 3.逆光補正	オフ
④ 4.デイ&ナイト	オート ↓
⑤ 5.ホワイトバランス	マニュアル ↓
⑥ 6.デジタルノイズ除去	オフ
⑦ 7.イメージ	↓
⑧ 8.DIS	オン ↓
⑨ 9.モーション	↓
⑩ 10システム	↓
⑪ 11.戻る	↓

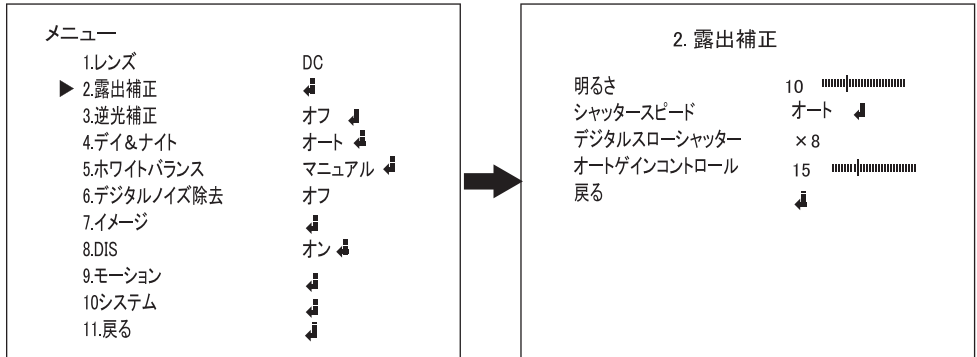
- ① レンズ (P.12)
- ② 露出補正 (P.12)
シャッタースピード、オートゲインコントロールの設定を行います。
- ③ 逆光補正 (P.13～14)
逆光補正、ワイドダイナミックレンジの設定を行います。
- ④ デイ&ナイト (P.14～16)
常時カラー撮影、常時モノクロ撮影、光源が少なくなった際のみモノクロ撮影の設定を行います。
- ⑤ ホワイトバランス (P.16～17)
さまざまな光による色かぶりを防ぐ設定を行います。
- ⑥ デジタルノイズ除去 (P.17)
映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する設定を行います。
- ⑦ イメージ (P.18～20)
フリーズ・ミラー・デジタルズームの設定を行います。
- ⑧ DIS (P.21)
- ⑨ モーション (P.21～22)
モーション機能の設定を行います。
- ⑩ システム (P.23～24)
カメラタイトルの変更や、設定をリセットします。
- ⑪ 戻る (P.35)
メインメニューを終了します。

レンズ

レンズ

設定は【DC】のみです。

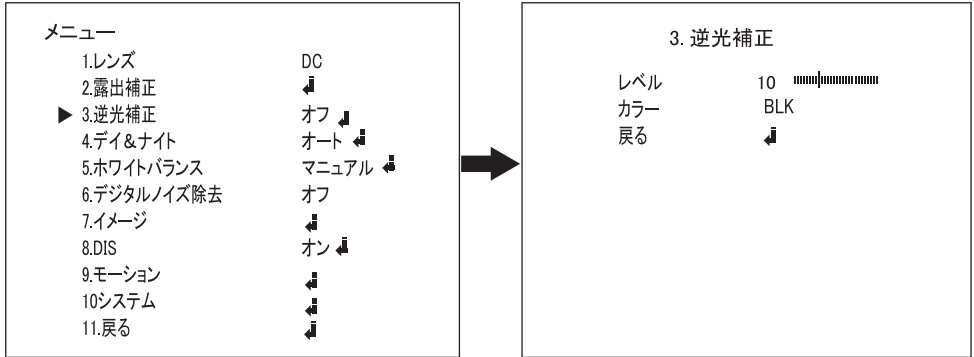
露出補正



名 前	説 明
明るさ	明るさの調整を行います。数値が高いほど明るくなります。 【設定肢: 1～20】
シャッタースピード	シャッタースピードの設定を行います。 【選択肢: オート・マニュアル・フリッカレス】
【マニュアル】	屋内・屋外を選択できます。
【オート】	シャッタースピードを設定します。※シャッタースピードを速くすると、動きの速いものをぶれずに撮影できますが、光を取り込む時間が短くなるので、十分な光量が必要です。逆に、シャッタースピードを遅くすると、光を取り込む時間が増え、暗い場所での撮影も可能になりますが、動いている被写体を撮影した場合に、ブレが発生することがあります。【選択肢: 1/30、1/60、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000、1/30000】
【フリッカレス】	東日本(50Hz)地域でのご利用時、映像にちらつき(フリッカー)が出る場合は、選択します。
感度	周囲が暗くなった時に光の変化を自動的に検出し鮮明な画像を維持する機能です。 【設定値: オフ・×2・×4・×8・×16・×32】
オートゲインコントロール	撮影場所に応じて映像信号の強弱を一定にし、見やすい映像に調整する機能です。 【選択肢: オフ・低・中・高】

逆光補正

逆光撮影時に被写体の黒つぶれを補正します。



名 前	説 明
	設定は【オフ・バックライト補正・ハイライト補正・WDR】から選択します。
バックライト補正	撮影時に逆光になる箇所を設定し、エリアを指定することが可能です。補正したいポジションを設定できます。 ポジションを設定します。 水平位置・垂直位置・水平サイズ・垂直サイズにてポジションを設定します。エリアの設定はP.25をご覧ください。
ハイライト補正	ハイスポットライト抑制逆光補正機能【HSBLC】を行うエリアを設定します。逆光になる撮影箇所を指定します。 レベル・カラーを設定します。 レベル：強い光の当たる箇所を塗りつぶします。設定値を下げると範囲が広がります。【設定値：0～20】 強い光の当たる箇所のカラーを選択します。 カラー選択肢：BLK・WHT・YEL・CYN・GRN・MAG・RED・BLU
WDR	WDR(ワイドダイナミックレンジ)補正によるコントラスト強調のレベルを設定します。逆光補正と異なり、同一画面内の明るいシーンと暗いシーンをどちらも犠牲にしないで表示できる機能です。 【設定値：低・中・高】

逆光補正

○バックライト補正OFF



○バックライト補正ON



■ヘッドライトのような強い光でもナンバーの確認ができます(ハイライト補正)



デイ&ナイト機能

メニュー

- 1.レンズ
- 2.露出補正
- 3.逆光補正
- ▶ 4.デイ&ナイト
- 5.ホワイトバランス
- 6.デジタルノイズ除去
- 7.イメージ
- 8.DIS
- 9.モーション
- 10.システム
- 11.戻る

DC

- オフ
- オート
- マニュアル
- オフ
- オフ
- オン
- オフ
- オフ
- オフ
- オフ
- オフ

4. デイ&ナイト

- IR LED オン
- 切替感度 10
- AGC しきい値 10
- AGC マージン 10
- 切替待機時間 低
- 戻る

名前

説明

EXT

昼間の明るい時はIR カットフィルターで赤外線を除去し、カラー映像を映し出します。夜間で暗くなると自動的にIR カットフィルターを外して赤外線を取り入れるようにし、さらに高感度のモノクロ撮影に切り替わる機能です。
※本機では使用しません。

オート

自動的に明るい環境でのカラーモード、暗い環境での白/黒モードに切り替わります。

白/黒

常時白黒に映像を表示します。

カラー

常時カラーに映像を表示します。

○オート選択時昼間の映像



○オート選択時の夜間の映像



- 1.レンズ
- 2.露出補正
- 3.逆光補正
- ▶ 4.デイ&ナイト
- 5.ホワイトバランス
- 6.デジタルノイズ除去
- 7.イメージ
- 8.DIS
- 9.モーション
- 10.システム
- 11.戻る

DC



オフ

オート

マニュアル

オフ



オン



- | | |
|----------|----|
| IR LED | オン |
| 切替感度 | 10 |
| AGC しきい値 | 10 |
| AGC マージン | 10 |
| 切替待機時間 | 低 |
| 戻る | |

名 前

説 明

IR LED

赤外線発光を制御するか選択します。
【選択肢：オン・オフ】 ※本機では使用しません

切替感度

カラーから白黒、白黒からカラーに切り替わるタイミングを設定します。
【選択肢：0～20】

AGCしきい値

デイ/ナイトのレベルを調節する機能です。
低い値は、環境がより明るい時、カメラがモノクロ表示に変わります。高い値は、環境がより暗くなる時、カメラがモノクロ表示に変わります。【選択肢：0～20】

AGCマージン

デイ→ナイト、ナイト→デイの切替照度の差を設定します。
【選択肢：0～20】

切替待機時間

デイ/ナイトの切替を受けてから切替を実行するまでの時間を設定します。【低・中・高】

周囲が暗くなった後、設定した時間経過後に白黒撮影に切り替わります。
周囲が明るくなった場合は、設定した時間経過後にカラー撮影に戻ります。
夜間、車のヘッドライトが一時的に画面に映りこむような場合、ヘッドライトが映りこむたびにカラー撮影に切り替わることを防ぐことができます。

デイ & ナイト

EXT

※本機では使用しません

メニュー

- | | |
|---------------|---------|
| 1. レンズ | DC |
| 2. 露出補正 | ↓ |
| 3. 逆光補正 | オフ ↓ |
| ▶ 4. デイ & ナイト | EXT ↓ |
| 5. ホワイトバランス | マニュアル ↓ |
| 6. デジタルノイズ除去 | オフ |
| 7. イメージ | ↓ |
| 8. DIS | オン ↓ |
| 9. モーション | ↓ |
| 10. システム | ↓ |
| 11. 戻る | ↓ |

4. デイ & ナイト

- | | |
|--------|----|
| IR LED | オン |
| 切替感度 | 10 |
| 切替待機時間 | 低 |
| 戻る | ↓ |

名 前	説 明
IR LED	赤外線発光を制御するか選択します。 【選択肢：オン・オフ】
切替感度	カラーから白黒、白黒からカラーに切り替わるタイミングを設定します。 【選択肢：0～20】
切替待機時間	デイ/ナイトの切替を受けてから切替を実行するまでの時間を設定します。【低・中・高】

ホワイトバランス

見た目に近い色に補正する設定が可能です。
設定は【マニュアル・ワンプッシュ・ATW・AWB】から選びます。

メニュー

- | | |
|---------------|---------|
| 1. レンズ | DC |
| 2. 露出補正 | ↓ |
| 3. 逆光補正 | オフ ↓ |
| 4. デイ & ナイト | オート ↓ |
| ▶ 5. ホワイトバランス | マニュアル ↓ |
| 6. デジタルノイズ除去 | オフ |
| 7. イメージ | ↓ |
| 8. DIS | オン ↓ |
| 9. モーション | ↓ |
| 10. システム | ↓ |
| 11. 戻る | ↓ |

5. ホワイトバランス

- | | |
|--------|-------|
| C-TEMP | 5000K |
| 赤レベル | 10 |
| 青レベル | 10 |
| 戻る | ↓ |

ホワイトバランス

名 前	説 明
マニュアル	手動でケルビン値(色温度)の設定できます。 【選択肢：赤ゲイン・青ゲイン・C-TEMP】 青レベル…映像の青みを設定します。 【設定値:0～20】 赤レベル…映像の赤みを設定します。 【設定値:0～20】 C-TEMP …色温度を調整します。 【設定値:3000K・5000K・8000K】
ワンプッシュ	環境に合わせてホワイトバランスを固定します。 このモードでは、特定の対象物に合わせてホワイトバランスを自動的に調整します。 カメラで白い紙を写している間にSETボタンを押すことでホワイトバランスを自動的に最適化します。 対象物を変えたときは、再度上記の設定を行って下さい。
ATW	(自動追尾型)光源の色温度変化に追って、自動調整します。 通常的环境下で使用する場合は設定します。
AWB	(自動調整型)白色の対象物を選択し、白の標準として設定調整します。

デジタルノイズ除去

デジタルノイズ除去

映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する機能です。
 設定は【オン・低・中・高】から選びます。

イメージ

メニュー

- | | |
|-------------|---------|
| 1.レンズ | DC |
| 2.露出補正 | ⬇ |
| 3.逆光補正 | オフ ⬇ |
| 4.デイ&ナイト | オート ⬇ |
| 5.ホワイトバランス | マニュアル ⬇ |
| 6.デジタルノイズ除去 | オフ |
| ▶ 7.イメージ | ⬇ |
| 8.DIS | オン ⬇ |
| 9.モーション | ⬇ |
| 10.システム | ⬇ |
| 11.戻る | ⬇ |

7. イメージ

- | | | |
|---------|------|--|
| シャープネス | 10 | |
| 彩度 | 10 | |
| ガンマ | 0.55 | |
| ミラー | オフ | |
| フリップ | オフ | |
| デジタルズーム | 1.0X | |
| ACE | オフ | |
| 曇り除去 | オフ | |
| シェーディング | オフ | |
| プライバシー | ⬇ | |
| 戻る | ⬇ | |

名 前

説 明

シャープネス 画像調整を行います。
レベル…エッジ強調のレベルを調整します。【設定値:0～20】
※値が大きいくほど補正が強くなります。

彩度 色の彩度を設定します。【設定値:0～20】

ガンマ モニターの明るさを調整します。
【設定値:0.45・0.55・0.65・0.75】

ミラー 映像を左右に反転させます。【設定値:オン・オフ】

フリップ 映像を上下に反転させます。【設定値:オン・オフ】

デジタルズーム 被写体を拡大して撮影することが出来ます。
【設定値:1.0x-16x】

ACE 撮影場所に応じ、光の量を調整します。
【設定値:オフ・低・中・高】

曇り除去 曇りを緩和します。【設定値:オン・オフ】
【オン】にすると【オート・マニュアル】を選択できます。

【オート】 必要なときに曇り除去が自動的にオンになります。

【マニュアル】 曇り除去を手動でオンになります。

【レベル】 除去する感度を設定します。【設定値:低・中・高】

シェーディング 画面の比較的広範囲にわたり明暗の歪みが出る現象。補正回路により補正することができます。【設定値:オン・オフ】
【オン】を選択するとレベルを設定できます。
【設定値:0～100%】

イメージ

7. イメージ

シャープネス	10	
彩度	10	
ガンマ	0.55	
ミラー	オフ	
フリップ	オフ	
デジタルズーム	1.0X	
ACE	オフ	
曇り除去	オフ	
シェーディング	オフ	
プライバシー		
戻る		



BOX

エリアナンバ	0	
エリア表示	オフ	
水平位置	12	
垂直位置	2	
水平サイズ	1	
垂直サイズ	3	
Y LEVEL	10	
CB LEVEL	10	
CR LEVEL	10	
トランス	3	
戻る		

名 前

説 明

プライバシー

撮影範囲内で撮影を行わない場所の設定が可能です。
【設定値:BOX・POLYGON】

【BOX】 モニター上の特定の場所を非表示にするために使用します。それぞれ異なる場所を指定することが可能です。
最大16エリアを指定でき、指定された場所の大きさを調整することができます。また選択したエリアの色を変更できます。
戻るを選択すると、設定は保存されます。

【エリアナンバ】

マスクをかけるエリアを選択します。エリアの番号を指定します。
【選択肢: 0 ~ 15 エリア】

【エリア表示】 【設定値: オン・オフ】 オンを選択するとモニター上にエリアを表示します。

【水平位置】 除外したい場所を手動にて設定します。【設定値: 0 ~ 60】

【垂直位置】 除外したい場所を手動にて設定します。【設定値: 0 ~ 34】

【水平サイズ】 エリアサイズを手動にて設定します。【設定値: 0 ~ 60】

【垂直サイズ】 エリアサイズを手動にて設定します。【設定値: 0 ~ 34】

【Y LEVEL】 指定したエリアの色の明るさを調整します。
【設定値: 0 ~ 20】

【CB LEVEL】 指定したエリアの青みを調整します。【設定値: 0 ~ 20】

【CR LEVEL】 指定したエリアの赤みを調整します。【設定値: 0 ~ 20】

【トランス】 指定したエリアの色味を調整します。【設定値: 0 ~ 20】

イメージ

7. イメージ

シャープネス	10	
彩度	10	
ガンマ	0.55	
ミラー	オフ	
フリップ	オフ	
デジタルズーム	1.0X	
ACE	オフ	
曇り除去	オフ	
シェーディング	オフ	
ブライバシー		
戻る		



POLYGON

エリアナンバ	0	
エリア表示	オフ	
POS0-X	80	
POS0-Y	5	
POS1-X	88	
POS1-Y	13	
POS2-X	80	
POS2-Y	13	
POS3-X	80	
POS3-Y	13	
Y LEVEL	10	
CB LEVEL	10	
CR LEVEL	10	
トランス	2	
戻る		

名 前

説 明

POLYGON

非表示にしたいエリアを多角形(主に三角形)に変形させ、その形状や角度など詳細に設定できます。
最大8エリアを設定できます。

【エリアナンバ】

マスクをかけるエリアを選択します。エリアの番号を指定します。
【選択肢：0～7 エリア】

【エリア表示】

【設定値：オン・オフ】オンを選択するとモニター上にエリアを表示します。

モニターを確認しながらエリアの形状を設定します。

【POS0-X】	【設定値：0～7】
【POS0-Y】	【設定値：オン・オフ】
【POS1-X】	【設定値：0～120】
【POS1-Y】	【設定値：0～68】
【POS2-X】	【設定値：0～120】
【POS2-Y】	【設定値：0～68】
【POS3-X】	【設定値：0～120】
【POS3-Y】	【設定値：0～68】

【Y LEVEL】

指定したエリアの色の明るさを調整します。
【設定値：0～20】

【CB LEVEL】

指定したエリアの青みを調整します。【設定値：0～20】

【CR LEVEL】

指定したエリアの赤みを調整します。【設定値：0～20】

【トランス】

指定したエリアの色味を調整します。【設定値：0～20】

映像の揺れを軽減させる機能です。

【選択肢: オン・オフ】

メニュー	
1.レンズ	DC
2.露出補正	↓
3.逆光補正	オフ ↓
4.デイ&ナイト	オート ↓
5.ホワイトバランス	マニュアル ↓
6.デジタルノイズ除去	オフ
7.イメージ	↓
▶ 8.DIS	オン ↓
9.モーション	↓
10.システム	↓
11.戻る	↓

モーション

メニュー	
1.レンズ	DC
2.露出補正	↓
3.逆光補正	オフ ↓
4.デイ&ナイト	オート ↓
5.ホワイトバランス	マニュアル ↓
6.デジタルノイズ除去	オフ
7.イメージ	↓
8.DIS	オン ↓
▶ 9.モーション	オン ↓
10.システム	↓
11.戻る	↓



9. モーション	
▶ 検出エリア	↓
感度	5
クイックズーム	オン ↓
MOTION OSD	オン ↓
TEXT ALARM	オン ↓
SIGNAL OUT	オン ↓
戻る	↓

名 前

説 明

モーション

撮影範囲に動きがあった時に文字やズームでお知らせを行います。また、動きを検知する範囲の設定を行うことも可能です。

検出エリア

エリアを設定します。

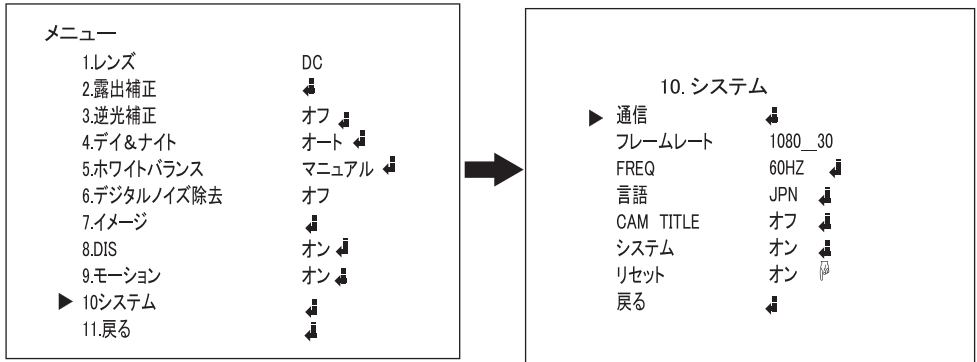
【WINDOW USE】 最大4エリアの設定が可能【設定値: 0~4】

【WINDOW ZONE】 【設定値: オン・オフ】オンを選択するとモニター上にエリアを表示します。

モーション

名 前	説 明
【水平位置】	場所を手動にて設定します。【設定値：0～60】
【垂直位置】	除外したい場所を手動にて設定します。【設定値：0～34】
【水平サイズ】	エリアサイズを手動にて設定します。【設定値：0～60】
【垂直サイズ】	エリアサイズを手動にて設定します。【設定値：0～34】
感度	動きを検知する感度を設定します。【設定値：0～10】
クイックズーム	動きを検知するとズームする機能です。【設定値：オン・オフ】 オンに設定すると以下の設定が可能です。クイックズームは人の移動が少ない場所で動きを感知し ZOOM IN する機能であり、動きが多い場所（人が多い場所）ではあまり効率を発揮しません。 動きがある程度ある場所ではOFFにすることを推奨致します。2カ所以上被写体が動く場合、先に感知した被写体よりクイックズームが適用されます。被写体の大きさはクイックズームの検知順番に影響しません。 【ZOOM SPEED】ズームするスピード（速度）を設定します。 【選択肢：低・中・高】 【追跡】動きがある場所を追跡ながら ZOOM IN/OUT を繰り返します。 【REPEAT】【追跡】を繰り返すか設定します。
MOTION OSD	動きを検知するエリアを枠線にて表示します。【選択肢：オン・オフ】
TEXT ALARM	動きを検知した際にメッセージを表示するか選択します。 【選択肢：オン・オフ】 MOTIN DETECTED !! →モーション検出 SHIFTING DETECTED !! →クイックズーム検出 UNKNOWN MOTION !!! →予測できない動き
SIGNAL OUT	本機では使用しません。

システム



名 前	説 明
通信	RS-485 通信に使用されるメニューの ID とボーレートを設定します。 【カメラ ID】 【選択肢：0 ～ 255】 【ボーレート】 【選択肢：2400/4800/9600/57600/115200】
フレームレート	電源周波数により設定を選択してください。 【選択肢：50Hz→720-30p, 720-60p, 1080-30p, 1080-60p】 【選択肢：60Hz→720-25p, 720-50p, 1080-25p, 1080-50p】
FREQ	使用場所の電源周波数を設定します。
言語	言語を選択します。【選択肢：ENG/CHN/CHN(S)/JPN/KOR】
CAM TITLE	カメラのタイトルを設定し、映像内にカメラのタイトルを表示することができる機能です。詳しくは24ページを参照
リセット	長押しをすると【PUSHING】と表示します。 設定を工場出荷時に戻します。 注意：1度設定すると戻らない設定メニューもあります。

システム

CAM TITLE

CAM TITLE

*
000000000

U , T - CHAR SELECT

L , R - POSITION

ENTER - RETURN



U(UP) or D(DOWN) を押し、表示する文字を選びます。

【選択肢: 0～9、A～Z】

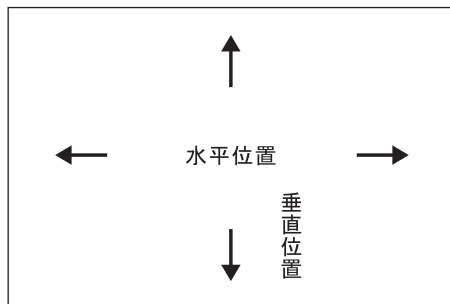
L(LEFT) 押すと右に一文字移動します。

R(RIGHT) 押すと右に一文字移動します。

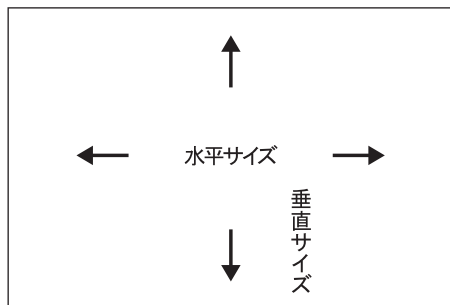
SET押すと文字を保存し1つ前のメニューへ戻ります。

エリアの設定方法

1. 上下左右ボタンを押し、エリアを移動します。
場所が決まったら戻るボタンを押します。



2. 上下左右ボタンを押し、大きさを変更します。
大きさが決まったら戻るボタンを押します。



3. 最後に【戻る】を選択して確定します。
やり直す場合は設定メニューに戻り位置から設定しなおします。

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけ詳しく）
- ② 品名と品番（屋内 BOX カメラ JS-CH2xxxなど）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

